

小学校第 6 学年

国語 A

注 意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 調査問題には、国語と算数の問題があります。国語の問題は1ページから12ページまであります。算数の問題は反対側の表紙から始まり、1ページから13ページまであります。
- 3 解答用紙には、国語の解答らんの面と算数の解答らんの面があります。解答は、すべて解答用紙に書きましよう。
- 4 解答は、HBまたはBの黒鉛筆えんぴつ（シャープペンシルも可）を使い、こく、はっきりと書きましよう。また、消すときは消しゴムできれいに消しましよう。
- 5 解答時間は、次のとおりです。
 - ・ 国語 A 20 分間
 - ・ 算数 A 20 分間
 - ※ それぞれの時間になったら、合図があります。
 - ※ 国語の問題を解き終わっても、算数の問題に進んではいけません。
- 6 机つくえの上の「個人番号票【解答用紙記入用】」をよく見て、解答用紙に、学校名、組、個人番号①、個人番号②をまちがいのないよう書きましよう。

問題は、次のページから始まります。

1

次の一と二の問いに答えましょう。

一 1から3までの文の――部の漢字の読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

1 友人を家に招く。

2 自分の信念をつらぬく。

3 全員がすぐに承知した。

二 1から3までの文の――部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

1 シャワーをあびる。

2 鳥のすくを観察する。

3 びょういんに行く。

2

次の一と二の問いに答えましょう。

一 1と2の文の主語として適切なものを、アからエまでの中からそれぞれ一つ選んで、その記号を書きましよう。

1 降^アっていた^イ雨^ウが、急^エにやんだ。

2 ぼく^アの妹^イの誕生^ウ日は、五月二日^エだ。

二 1から3までの文は、下の【文の型】のア・イ・ウのどの型に当たりますか。適切なものをそれぞれ一つ選んで、その記号を書きましよう。

【文の型】

1 私^{わたし}は、国語の学習で感想文を書いた。

2 頂上^{ちようじやう}から見える景色は、すばらしい。

3 日本で一番高い山は、富士山^{ふじさん}だ。

ア 「何は（が）」	ウ 「何は（が）」
イ 「何は（が）」	エ 「どんなだ」
ウ 「何は（が）」	オ 「どうした」

3

次は、代表委員会に出された【美化委員会からの提案の一部】と、それを聞いている六年生代表の【青木さんの心の中の声】です。A・B・Cは、どのような聞き方をしていますか。それらについて説明しているものを、あとの1から5までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

【美化委員会からの提案の一部】

最近、校内のよこれが気になります。みなさんは、そうじに一生けん命取り組んでいますか。中には、おしゃべりばかりしている人や取りかかりがおそい人もいます。そこで美化委員会から、来月の全校美化週間において取り組むことを、次のように提案します。それは、「さ・し・す・せ・そ」を合い言葉に取り組むことです。

③ さ…さっと取りかかり
 ④ し…しずかに
 ⑤ す…すみずみまで
 ⑥ せ…せいっぱい
 ⑦ そ…そうじをしよう

これらを合い言葉に、みんなで力を合わせ、きれいな学校にしていきましょう。
 〽 (提案が続く) 〽

【青木さんの心の中の声】

A
そうじに対する取り組みの問題点などをもとに、提案しているんだな。

B
六年生は、「さっと取りかかり」と「すみずみまで」については、あまりできていないような気がするわ。

C
低学年にも分かりやすいな。これなら、そうじのときに合い言葉として声をかけ合うことになるだろうか、きつと効果が上がるわ。



- 1 提案の内容と自分たちの様子とを関係付けながら聞いている。
- 2 自分が予想したとおりかどうかを確かめながら聞いている。
- 3 どのようなことをもとにした提案なのかを考えながら聞いている。
- 4 提案に対して反対の立場に立ち、疑問ぎもんをもちながら聞いている。
- 5 目標の達成につながる提案であるかを評価しながら聞いている。

4

次は、島田さんが一汁三菜いちじゅうさんさいのよさについて書いた【説明の文章の一部】です。*——部では、どのようなふうをして書いていますか。そのくふうを説明したものととして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【説明の文章の一部】

昔から、日本の食事には「一汁三菜」というこんだてが取り入れられてきました。「一汁三菜」とは、主食のご飯に、汁物しるものと三種類のおかずを組み合わせたものです。組み合わせることで、一度にいろいろな栄養素をとることができます。

*このことについて、下のわが家の昨夜のこんだてを例にして説明します。主食のご飯からは主に炭水化物を、とうふとわかめが入ったみそ汁しるからは、たんぱく質と無機質をとることができます。さばの塩焼きからは主にたんぱく質を、かぼちゃのものときゅうりのすのものからは、ビタミンをとることができます。

（文章が続く）



〈わが家の昨夜のこんだて〉

- 1 自分の考えを強調するために、複数の事がらに共通する点をまとめている。
- 2 読み手に自分のこととしてとらえてもらうために、疑問ぎもんを投げかけている。
- 3 自分が伝えたいことをくわしく示すために、具体的な事例を取り上げている。
- 4 読み手を説得するために、表やグラフを用いながら自分の考えを書いている。

5

次は、読書のことについて書かれた新聞の【コラム】（筆者自身の思いや考えなどを述べた短い記事。）です。この【コラム】は、全体の内容が1から5までのまとまりに分かれています。これをよく読んで、あとの一と二の問いに答えましょう。

【コラム】

記事の中の▼は、まとまりを表す印です。



1 ▼四月二十三日　ものは、その時その時によつて読みの味わいがちがう」というものがある。子供時代に読んだ本を大人になって読み返すと、また別の楽しみが味わえるものだ。4 ▼先日、『セロ弾きのゴーシュ』を再び読んだ。当時は気付かなかつた人物の見事みごとな描写びやうしゃに、賢治のすばらしさを実感した。5 ▼世界の人々が本について考える日。子供はもちろん、かつて子供であった大人も童心こころに返って本を楽しむ。そんなひとときもよいものだ。

その作者たちを敬うやまうとともに、読書の楽しみを味わう日である。2 ▼子供こどものころ、宮沢賢治みやざわけんじの『セロ弾きのゴーシュ』に夢中になった。楽団の中で、一番へたなセロ弾きであるゴーシュが、動物たちとの出会いを通して成長していく様子に心がおどった。3 ▼ある作家の言葉に、「読書という

※1 「描写」…かき表すこと。

※2 「童心」…子供の心。

一 筆者は、「子ども読書の日」について、自分の読書体験を交えながら書いています。その体験が書かれているまとまりを、「コラム」の中の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましよう。

二 筆者は、自分の思いや考えを根拠こんきよ付けるためにある言葉を引用しています。それは、どの言葉ですか。最も適切な言葉のはじめの五文字を書きぬきましよう。ただし、句点（。）や読点（、）、かぎ「『』」は字数にふくみません。

※解答は、解答用紙に書きましよう。

6

次は、『オオサンショウウオの夏』という題名の【物語の一部】です。これをよく読んで、あとの（問い）に答えましょう。

■物語のこれまでのあらすじ

主人公のぼくは、夏休みに広島のおじいちゃんの家に行くために、お父さんとふたりで車に乗ってでかけました。

【物語の一部】

（阿部夏丸『オオサンショウウオの夏』による。）

（阿部夏丸『オオサンショウウオの夏』による。）

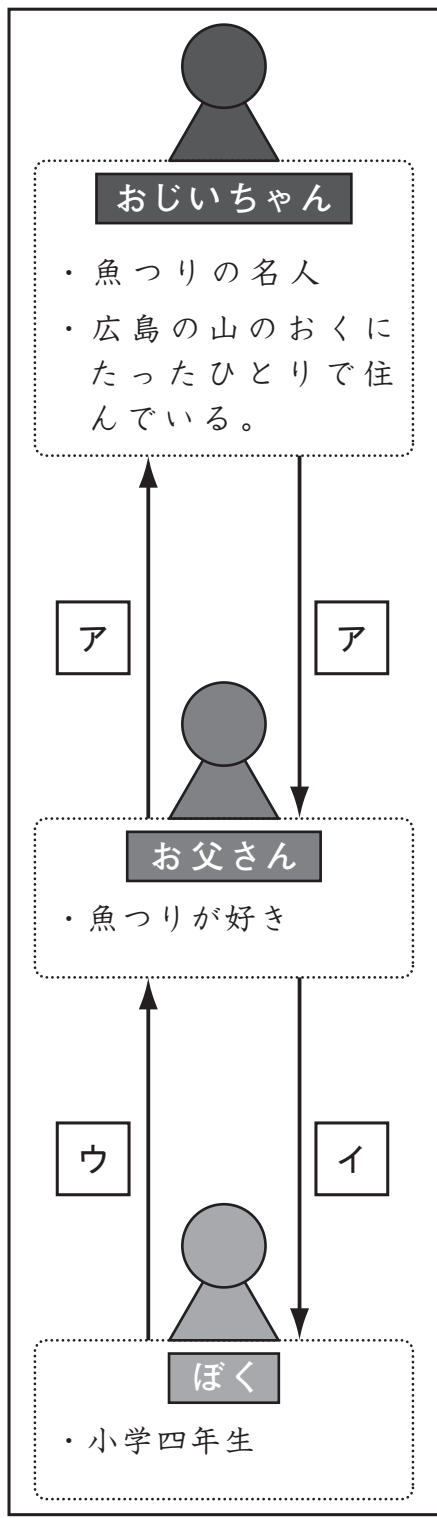
※1 「アユ」：川魚の一種。

※2 「友づり」：アユのつり方の一つ。

(問い) 次は、【物語の一部】をもとにした【人物関係図】です。図の中のア・イ・ウの中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から5までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。ただし、同じ番号は一度しか使いません。

【人物関係図】

ア・イ・ウは、矢印が向かう相手への思いや考えを表しています。



- 1 魚つりについて教えてやりたい。
- 2 いっしょに魚つりをしたい。
- 3 魚つりについて教えてもらいたい。
- 4 学校でアユの友づくりをじまんしてみたい。
- 5 魚つりには興味がないのでえんりよしたい。

7

六年生の星野さんは、次の【作品募集の案内の一部】を読んで、絵を応募することになりました。「◆応募のきまり」を守っていないものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【作品募集の案内の一部】

心に残る 夏の風景

絵画コンクール 2015

夏祭りや自然体験など、あなたの心に残る夏の風景を絵にかいて送ってください。

◆ 応募のきまり

対象・部門

- * 小学校1・2・3年生部門
- * 小学校4・5・6年生部門



作品

- 未発表作品で、出品は一人1点に限ります。
- 四つ切サイズ（380×540mm）の画用紙を使用してください。
- 絵の具、クレヨンなどを自由に使ってかいてください。
- 作品の裏面に、作品の題名、学校名、学年、氏名、自宅の住所を記入してください。
- 作品は、お返しできません。

しめ切り

2015年（平成27年）9月18日（金）必着

◆ 入賞者発表

2015年（平成27年）10月末日までに入賞した人に郵送で連絡します。

- 1 絵の具と色えんぴつを使ってかいた絵を応募する。
- 2 夏休みに行われた花火大会の様子を絵にかいて応募する。
- 3 かいた絵を二〇一五年九月十八日までに届くように送る。
- 4 夏祭りの絵と虫取りをしたときの絵を二枚まいかいて両方送る。

これで、国語Aの問題は終わりです。

注意

合図があるまで、次のページを開かないでください。

